

名曲は
星の数ほど☆
クラシック
音楽講座
Vol.6

信州クラシック音楽紀行コンサート77

〈星空の美しい街・佐久〉

ストーリー・コンサート

音楽でたどる 宮沢賢治の 天と地

セロ弾きゴーシュの世界

2023. 7. 1 [SAT]
OPEN 13:30 / START 14:00

PROGRAM

- * バッハ シャコンヌより
- * ベートーヴェン ピアノ三重奏曲「大公」より第一楽章
- * ベートーヴェン ソナタ「悲愴」より第二楽章(トリオ版)ほか

ヴァイオリン

チェロ・脚本・作曲

ピアノ

朗読

高木凜々子

渡部玄一

五十嵐薰子

小林英樹

佐久平交流センター (佐久市佐久平駅南4-1)

*JR北陸新幹線・JR小海線「佐久平駅」夢科口から徒歩約3分

主催:クラシック音楽に親しむ講座の会 企画制作:トウキョウ・アンサンブル・ギルド(ストーリー・コンサート)
後援:佐久市/上田市/信濃毎日新聞社

一般:3,000円

高校生:1,500円 小中学生:500円 (全席自由)

*未就学児の入場はご遠慮ください

*諸般の事情により、曲目が変更となる場合があります

助成:佐久市文化振興基金活用事業

チケットの
お求め方法

▼下記にて、なるべく事前にお買い求めください

【取り扱い店】佐久平交流センター ヒオキ楽器佐久平店 西澤書店(野沢) 【インターネット】イーブラス
小諸ガス(相生町) 平安堂上田店 ヒオキ楽器上田店 あさかわ(丸子) 【郵送】直接、事務局へお申し込みもできます。事務局にお電話ください。
軽井沢大賀ホールチケットサービス0267-31-5555(10:00~18:00) 「クラシック音楽に親しむ講座の会 事務局」 和田 090-9844-9401

■5/15(月)より販売 長野市芸術館チケットセンター 026-219-3191(10:00~19:00/火曜定休)

写真クレジット:五十嵐薰子 ©井村重人

Profile

* ヴァイオリン 高木凜々子 (たかぎ・りりこ)

東京藝術大学在学中にブダペスト(ハンガリー)で行われたバルトーク国際コンクールで第2位及び特別賞を受賞し国内外から注目を浴びる。その他ショロモ・ミンツ国際コンクール第3位、東京音楽コンクール第2位及び聴衆賞、日本音楽コンクール第3位及びE・ナカミチ賞など数々のコンクールで入賞。これまでにソリストとして読売日本交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京シティフィルハーモニック管弦楽団、パシフィックフィルハーモニア東京(旧東京ニューシティ管弦楽団)、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、広島交響楽団、大阪交響楽団、ハンガリー国立交響楽団セゲド、ハンガリー・ソルノク市立交響楽団、アニマ・ムジケ室内管弦楽団など、国内外の数多くのオーケストラと共に演。各地でのソロリサイタル、テレビ、ラジオなどのメディア出演、YouTube演奏動画配信など、様々な演奏活動を積極的に行っている。

3歳からヴァイオリンを始め、小中学校時代には、全日本学生音楽コンクール東京大会、日本演奏家コンクール、全日本ジュニアコンクール、洗足学園ジュニアコンクール、かながわ音楽コンクール、横浜国際音楽コンクール、全て1位受賞。2010年度ヤマハ音楽奨学生。2018年度2021年度ローム音楽奨学生。東京藝術大学卒業。

2023年4月よりパシフィックフィルハーモニア東京(旧東京ニューシティ管弦楽団)特別ソロコンサートマスターに就任。

2020年CD「凜々子プリランテ」をリリース。

2022年には公式盤としての初CD「リリコ・カンタービレ」をリリース。

使用する楽器は(株)黒澤楽器店より貸与のストラディヴァリウス「Lord Borwick」(1702)

公式ウェブサイト

<https://www.ririkotakagi.com/>



Violin



Cello



Piano

* チェロ・脚本・作曲 渡部玄一 (わたなべ・げんいち)

東京藝術大学附属高校を経て、桐朋学園大学卒業。同校研究科卒。1993年米国ニューヨークのジュリアード音楽院卒。ニューヨーク在住中には国連総本部やリンカーン・センターなどで数度に渡りリサイタルを開催、好評を博す。米国インディアナ大学でさらに研さんを積んだ後、95年帰国。以来、NHK-BS、NHK-FM出演をはじめ、ソリストとして、また室内楽、オーケストラ奏者として幅広く活躍している。2003年より文化庁海外派遣員として一年間ドイツのミュンヘンにて研修。08年東京アンサンブルギルド設立。通常のコンサート活動以外にも日本各地を訪ね200校以

上の学校を訪問し、また介護施設、養護学校、少年院等の訪問演奏も積極的に行っている。ストーリー・コンサートという新しいコンサートスタイルを生み出し、注目を集めている。チェロを主に堤剛、木越洋、H.シャピロ、W.ノータスの各氏に師事。現在、読売日本交響楽団団員、及びフェリス女学院講師。著作に『知的生活の方法—音楽編』(共著、ワック出版)、『ワタナベ家のちょっと過剰な人びと』『明朗であれ 父、渡部昇一が遺した教え』(海竜社出版)などがある。2011年7月、ファーストアルバムCD「It's Peaceful Here ここは良きところ」をリリース。

* ピアノ 五十嵐薰子 (いがらし・かおるこ)

2022年ユネスコ国際コンクール第3位。日本音楽コンクール第3位併せて、本選で最も印象的な演奏に贈られる三宅賞を受賞する他、ピティナビアノコンペティションB級・特級、ショパンコンクールin Asia、日本ショパンコンクール他多数のコンクールで優勝・入賞。桐朋学園大学を首席で卒業し、皇居内桃華楽堂での御前演奏会に出演。これまでに今泉紀子、山田富士子、村上弦一郎、横山幸雄、岡本美智子の各氏に師事。ソリストとして、東京都交響楽団、桐朋学園大学オーケストラ等と共に演。2010年桐朋学園高等学校奨学生、2014年桐朋学園特別奨学

生、2014~2015年明治クオリティ・オブ・ライフ奨学生、2017、2018桐朋学園仙川キャンパス特待生、2018年、2019年度ロームミュージックファンデーション奨学生、他。2015年霧島国際音楽祭賞、2016、2017、2018年ミュージックアカデミーinみやざき優秀賞を受賞。室内楽も積極的に行なっており、徳永二男氏や長谷川陽子氏等と共に演している。2020年第89回日本音楽コンクールにて、ピアノ伴奏により審査員特別賞を受賞(チェロ部門共演)。



Recitation

* 朗読 小林英樹 (こばやし・ひでき)

飯田市出身。ティーチングアーティスト／ドラマティーチャー／脚本家／演出家／役者。1999年に役者と並行して中学校教師に就く。2011年に教師を辞職し、東京を拠点に舞台や映像で活躍。北島三郎公演、カムカムミニキーナ、team6g、Superendrollerなど客演多数。飯田市オーディオ

ルロケ映画「いつくしみふかき」メインキャスト、方言指導。出演以外にも脚本や演出、ドラマトゥルクに携わり、多岐にわたって活躍。教育現場や社員研修などで演劇教育のドラマティーチャーとしても活動している。